令和5年度学校だより 西之表市立現和小学校 令和5年12月22日発行



夢を語る

校長 横山 政文

12月に入り、日ごと寒さがつのります。全国的にもあちこちで冬の装いが彩りを増し、いよいよ年の瀬を感じるようになりました。

今日は2学期の終業式。子供たちは、今学期も、充実した日々を送ることができました。秋晴れの中大勢の保護者や地域の方に囲まれた大運動会、5・6年生が出場した陸上記録会に3・4年生が参加した合同音楽祭など、全員が主役となって活躍しました。落花生やおいもの収穫も、ご当地ならではの活動として、地域の方々にご支援いただきました。先日は、保護者や学校応援隊「よかとよ」の皆さんが、正門に立派な「門松」をつくってくださいました。半日がかりで仕上がった二段構えの蒼々たる趣に、改めて地域の中の学校であることを実感いたします。皆様方本当にありがとうございました。

明日から1月8日(月)までの17日間は冬休みとなります。終業式では、昨年同様①早寝早起きの習慣を身に付ける。②健康に気を付ける(事故、けが、体調不良等)。②家族そろっての食事の時間をつくる。④毎日歯磨きをする。という4つのことを話しています。年末年始に向けてご家庭での計画もあるかと存じますが、冬休みの過ごし方について、対面での会話をとおして、再度確認していただきたいと思います。

また、新年を迎えるにあたり、新たな目標を立て、夢を語り合ってみましょう。子供たちには、「今年はこんなことをしてみたい。」「これを続けていきたい。」など自身の言葉で夢を語らせてください。そして、それを実行に移したなら、大いに認め、励ましてください。3学期から、家庭でも学校でも背中を押し続けていきましょう。

かの吉田松陰の名言に、「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。」とあります。学校でも、折にふれ、夢をもつことの素晴らしさについて話しているところです。「自分にとって、できるかできないかではなく、やるかやらないかが大切で、やってみて、自分には合わないと分かればやめることがあってもよい」という前向きな気持ちで、ものごとに向き合ってほしいと思っています。夢を言葉にして伝え合い、まずは挑戦してみることを大事にし、やってみることで、それが自信につながればと願っています。

これがやってみたいという好奇心のもと、やればできるという自信は勇気を与え、挑戦を生み、継続を支え、夢をかなえます。大きくても小さくても、子供の頃の夢が、将来かなう日が来たら素敵ですよね。私たち職員も、夢をもって子供たちと向き合い、ともに歩んでいこうと語り合っています。

今年も大変お世話になりました。よいお年をお迎えください。

1周行事予定(2024年のはじまりです!)

1日(月)元日

3日(水)令和6年二十歳のつどい

4日(木)御用始め

6日(土)校区勧学祭

9日(火)始業式

13日(土)土曜授業



鹿児島学習定着度調査(5年)

22日(月)~26日(金)給食週間

25日(木)種子島中入学説明会(6年)

26日(金) PTA 三役選出会

PTA総務委員会,表彰 委員会



今年もたくましく走り抜いた持久走大会!朝の体力つくりの時間や体育の時間を使って,一人一人が自分の目標に向かって練習を重ねてきました。全校で一斉開催できるところも現和のいいところですね。全学年,すべての子供たちが互いに声援を送りながら,それぞれの姿を目に焼き付け,互いに称え合う姿はいいなあと感じます。併せて,保護者の皆様,地域の皆様のご声援にもどれほど力をいただいていることか!毎年,ありがとうございます。

驅PTA総会(11/22)

PTA会則改正について臨時総会を 開催することができました。児童数,保 護者数が減少傾向にある今,これから の役員選出やPTA活動の在り方について、みなさんで考えるよい機もだったと思っています。ご多用中にごもかららず、ご出席いただき、熱心にごかいただきましたこと、心から感謝したださましたこと、したの健やかなました。これからも子供も楽しくも子はも楽しくも子供も楽しくもり残されない、持続可能な現れいらしいというという。



PTAPA50<4112/17



保護者,よかとよの皆様!寒い中,素晴らしい門松を作っていただき,ありがとうございました!今年も現和校区に「行く年に感謝し,来る年を喜ぶ」清々しさが降り注ぐ門松が誕生しました。現和の伝統と真心のこもった門松!!!毎年,本当にありがとうございます。どうぞよい年をお迎えください!